

万物の起源

唯意識論が全てに答える

中込照明 著



万物の起源

唯意識論が全てに答える

中込照明

保江邦夫氏
推薦

現代人の
座右の書であり、
全ての宗教を
超えた
聖書でもある

《目次より》

- 第一章 意識編
 - ・意識は存在しない？
 - ・われわれは脳が準備する意識世界に住む etc.
- 第二章 原理編
 - ・意識世界はどこに存在するか
 - ・ライブニッツ・モデル
 - ・基底モナド系と物理世界の生成
 - ・拡張モナドモデル
 - ・高次モナドが人間になるまでのシナリオ
 - ・人モナドの基本的特徴
- 第三章 人間編
 - ・モノに操られる人モナド
 - ・小集団における関係イメージ成立の例
 - ・国家の原理
 - ・お金とは
 - ・道徳力による支配
- 第四章 霊界編
 - ・脳(身体)を失ったモナドはどうなるか
 - ・病気と健康について
 - ・霊的生活の方法

海鳴社の新刊本

帳合	海鳴社 中込照明 著 978-4-87525-360-0
	万物の起源
冊	【委託】四六判並製 234頁 本体1800円

・われわれの意識、情念、観念、感性は進化の過程で偶然に獲得されたものではなく、モナドの本質に根差したものである。したがって、また他の動物はもとより、植物、さらには物質に至るまでわれわれと同じ意識、情念、観念、感性を共有し理解しあえる。
(本書「はじめに」より)

・元となる論文「量子モナド論」から30年余りを経てようやくたどり着いた境地。一般的にこの世界は物質と物質以外のものからなると考えられることが多いが、そんな凡庸な解釈を塗りつぶす、斬新でありながら極めて自然なこの世界の解釈および解説である。

・本書によって、宇宙も人の世も、あらゆる事象が矛盾なく一本の糸でつながることになる。

4月5日(水)までに返信下さい。

Fax : 03-3234-3643